

第10回全国私立大学附属・併設中学校・高等学校研究集会実施要項

1 第10回研究集会テーマ

「21世紀の私学教育の展望と附属・併設校の教育改革」

2 本次教育研究集会の目標

- ①日本の教育課題と私学教育のあり方を学ぶ
- ②世界に通用する教育と附属校併設校教育の可能性を交流する
- ③中・高・大連携と特色ある教育改革の取り組みを学ぶ
- ④意欲を引き出し、生徒が伸びる授業を実践的に交流する

3 会期

2005年11月4日（金）～5日（土）

4 会場

第1日目 立命館中学校・高等学校

（京都市伏見区深草西出山町23 TEL.075-645-1051）

第2日目 立命館大学びわこ・くさつキャンパス

（滋賀県草津市野路東1丁目1-1 TEL.077-566-1111）

5 基本日程

11月4日（金） 会場：立命館中学校・高等学校

9:30	10:00	11:00	13:00	14:30	18:00
受付	①研究授業(1) ②特色ある授業レポート(1)	①研究授業(2) ②特色ある授業レポート(2)	③開会式 【全体集会】 講演	④教科別分科会 ⑤課題別分科会	⑥交流会

11月5日（土） 会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス

9:30	10:00	13:00
受付	⑦世界高校生サミット見学 A：未来を考える集い B：スーパーサイエンスフェア	⑧閉会式 【全体集会】

6 参加費

5000円

7 参加申し込み

別紙「参加申込用紙」にてお申し込みください。

*連絡用 e-mail アドレスをお知らせいただいた学校には、実施要項と申込用紙を、郵送と同時に、

メールでもお送りしています。参加申込用紙に必要事項をご記入の上、メール添付で御返信いただいても結構です。尚、連絡用 e-mail アドレスをいただいている学校でも、メールアドレスをいただければ、参加申込書を送信させていただきます。

8 宿泊申し込み

本研究集会の宿泊については、日本旅行京都教育旅行支店が取り扱いをしております。希望される方は、下記まで、直接、お申し込みください。

(株)日本旅行 京都教育旅行支店 担当：三船 淳
 TEL 075-223-2315 (代) Fax. 075-252-8006
 E-mail: atsushi_mifune@nta.co.jp

9 問い合わせ先

立命館中学校・高等学校 第10回附属併設中高教育研究会事務局

担当：中山 淳一、野村 康代

〒612-0884 京都市伏見区深草西出山町23

TEL.075-645-1051 FAX.075-645-1070 e-mail: jnakyama@fkc.ritsumeai.ac.jp

10 会場までのアクセス

立命館中学校・高等学校



- JR 稲荷駅下車 (JR 奈良線)
徒歩 14 分
- 深草駅下車 (京阪電車)
徒歩 12 分

立命館大学びわこ・くさつキャンパス



- JR 南草津駅下車 (JR 東海道本線)
近江鉄道バスで「立命館大学行き」または
「立命館大学経由飛鳥グリーンヒル行き」にて
約 8 分

第1日目 各部会・分科会内容

立命館中学校・高等学校会場

<午前の部>

① 研究授業：テーマ「意欲を引き出し、生徒が伸びる授業」

立命館中学校・高等学校がホスト校として研究授業を行ないます。

* 研究授業テーマの内容については、別紙をご参照ください。

研究授業（１）：１時限目 10:00～10:45

教科	テーマ	学年	番号
国語	「意見文」：少人数講座の表現指導	中学3年	1
社会	理系倫理 「都市型洪水の発生原因と対策を考える」	高校3年	2
数学	「極限」を探る	高校3年 SSP	3
理科	自分たちで実験を組み立てる①	中学1年	4
理科	物理「波動」：「情報伝達」の授業と実験①	高校2年	5
理科	現代社会と生命科学－生命と倫理を考える－①	高校2年 SSP	6
保体	総合ゼミ「スポーツ指導法」①（60分）	高校3年	7
保体	総合ゼミ「生涯スポーツ」①実技編 －ジョギングからはじめる健康づくり－	高校3年	8
音楽	総合ゼミ「吹奏楽でボランティア」	高校3年	9
英語	興味関心の喚起と音声指導を活かした授業	中学2年	10
技術	木材加工の基礎①	中学1年	11
情報	PCの分解実習	中学1年	12

注：表中①の数字は、2時間連続授業の1時間目を表します。

研究授業（２）：２時限目 11:00～11:45

教科	テーマ	学年	番号
国語	「ころ」のココロ ～分析的・批評的読解～	高校3年	13
社会	マネジメント&エコノミクス 「ステューデントカンパニープログラム」	高校2年	14
数学	フィボナッチ数と黄金比	中学3年	15
理科	自分たちで実験を組み立てる②	中学1年	16
理科	物理「波動」：「情報伝達」の授業と実験②	高校2年	17
理科	現代社会と生命科学－生命と倫理を考える－②	高校2年 SSP	18
保体	総合ゼミ「スポーツ指導法」②（30分）	高校3年	19
保体	総合ゼミ「生涯スポーツ」②講義編 －ジョギングからはじめる健康づくり－	高校3年	20

英語	TOEFL 指導を通じた総合的英語運用能力向上の取り組み	高校3年	21
技術	木材加工の基礎②	中学1年	22
情報	Web 技術や高大連携を活用した Web 教材づくり	高校1年 SSC	23

* 表中②の数字は、2時間連続授業の2時間目を表します。

②特色ある授業レポート * 上記①研究授業と並行して、分科会形式で行います。

特色ある授業レポート（1） 10:00～10:45

分科会	報告内容・テーマ	報告	番号
A	本学院における教科「情報」の授業展開について	早稲田大学高等学院	24
B	(調整中)	同志社高等学校	26
C	(調整中) スチューデントカンパニープログラム ー生徒による会社経営ー * 研究授業（2）の14をご参観の先生方は、是非この分科会にご出席ください。	日本女子大学附属中学校・高等学校 立命館中学校・高等学校	27

特色ある授業レポート（2） 11:00～11:45

	報告内容・テーマ	報告	番号
D	中学2年生「いのち」の授業 (総合的な学習の時間)	東海学園東海中学・高等学校	28
E	情報は教科の架け橋	早稲田大学本庄高等学院	29
F	「考えるチカラ」を鍛える小論文の「型」指導	立命館宇治中学校・高等学校	30
G	理科大好きスクールの取り組み ～西表島研究～	立命館慶祥中学校・高等学校	31
H	スーパーサイエンスハイスクールの取り組み	立命館中学校・高等学校	32

保健室分科会 10:00～11:45

保健室	子供の心と体の発達を支える ー保健室の果たす役割ー	立命館中学校・高等学校	33
-----	------------------------------	-------------	----

<午後の部>

③全体集会 13:00~14:15

開会式

講演：「日本の私学教育の未来と中等教育の課題」

立命館理事長 川本 八郎氏

④ 教科別分科会 14:30~16:00

午前中の研究授業の合評会を兼ねて、教科別分科会を行ないます。

教科	テーマ	番号
国語	読む力と表現する力を育てる	1
社会	実社会と切り結ぶ力	2
数学	数学的学力について	3
理科	科学的思考力を育てる	4
体育	生涯体育・生涯スポーツ	5
芸術	豊かな感性を育てる	6
英語	Tool としての英語の獲得	7
技術家庭	生徒の学びと育ちに果たす技術家庭の役割	8
情報	情報教育の今と課題	9
保健室	養護教諭の専門性を問い直す	10

⑤ 課題別分科会 14:30~16:00 *上記④教科別分科会と並行して行います。

第 1 分 科 会	テーマ「中・高・大連携と接続教育」		11
	レポート	報告	
	学部長講座と進路指導	同志社香里中学校・高等学校	
	関西学院に於ける高大連携の現状	関西学院高等部	
	立命館附属校の中高大連携 —法学入門を中心に—	立命館中学・高等学校	
	中学校教育改革への新たなステップ —立命館宇治中学校3年間の取り組みと到達点—	立命館宇治中学校・高等学校	
	助言者：椋本 洋先生 立命館大学・大学教育開発支援センター教授		

第 2 分 科 会	テーマ「国際通用力をもつ教育」		12
	レポート	報告	
	同志社国際中学校・高等学校に於ける国際教育の展開	同志社国際中学・高等学校	
	「学ぶ」から「発信」へ ～英語イメージング授業でプレゼン能力を鍛える～	立命館宇治中学校・高等学校	
第 3 分 科 会	テーマ「教育改革の現状と私学教育」		13
	レポート	報告	
	全国の教育改革の動向と私学教育	日本私学教育研究所 研究部長 小池俊夫先生	
	立命館学園に於ける初等中等教育の展開	立命館学園初等中等教育部	
	教室・学校の塀を乗り越えよう	早稲田大学本庄高等学院	

⑥ 交流会 18:00～20:00

場所：ぱるるプラザ（予定）

会費 5,000円

第2日目 世界高校生サミット見学・教育研究集会閉会式

立命館大学びわこ・くさつキャンパス会場

⑦ 世界高校生サミット見学 10:00~12:00

研究集会の2日目午前中は、11月5日（土）6日（日）の両日行なわれます。世界高校生サミットの模様をごらんいただきます。5日（土）の予定は下記のようになっています。高校生が運営する国際フェアのオープニング、各国高校生のプレゼンテーションやディスカッションが予定されています。（尚、6日（日）については別紙をご覧ください。）

時間	10:00~12:00	12:00	13:00~14:00
行事	「世界高校生サミット」見学 A：未来を考える集い B：スーパーサイエンスフェア	昼休み	教育研究集会閉会式 BKCプリズムホール

<世界高校生サミット 5日（土）>のスケジュールは以下の通りです。

時間	10:00	11:00	13:30	16:00	18:00
A 未来を考える集い	開 会 行 事	各国の課題と 解決への道	テーマ別討論 「人権・平和」 「環境と開発」	夕 食 交 流 会	文 化 交 流 行 事
B スーパーサイエンス フェア		プロジェクト 発表 (ロボット、 環境、生命他)	ポスター セッション (各国高校生に よる)		

A 未来を考える集い

「人権・平和」「環境と開発」等の国際的・今日的課題をテーマに、世界の高校生との交流を通して21世紀の世界をより豊かなものとするために、自分たちは何を考え具体的に何を実行できるのか、意見交換し、世界の高校生に向けて発信するメッセージを作り上げます。

【参加予定の国と高校】

アメリカ合衆国（クロスロード）・インドネシア（アルイザール）
英国（イートン）・カナダ（サーニッチ学区）・韓国（大元外国語）
中国（天津外国語、上海外国語）・ニュージーランド（クライストチャーチボーイズ、クリスティン）、ベトナム（ルーフォンフォン）などから参加予定

* 国内のインターナショナルスクールからの参加も予定しています。

B スーパーサイエンス フェア

高校生を主役にした科学研究の国際フェアが海外でも開かれています。フェアではサイエンスに関わる研究発表を個人またはグループで行いません。発表は、「基礎科学」「ロボット」「環境」「生命」の4テーマに分かれて行います。各国高校生が研究内容をブース展示し参加者と対話形式で発表するポスターセッション、サイエンスをテーマとするディスカッション、大学教授からの多様な講座や実験等が準備されています。未来を担う子どもたちが世界各国から集い、サイエンスの学習成果や未来の可能性を世界に向けて発信します。

【参加予定の国と高校】

アメリカ合衆国（セントジョーンズ）・オーストラリア（ASMS、）
英国（ホースフォース、カンボーン）・シンガポール（ファチョン）・タイ（マヒドールウイタヤヌソン）・中国（北京航空航天大学附属）・韓国（釜山科学）

* 国内のスーパーサイエンスハイスクール指定校の生徒たちも参加します。

⑧ 全国私立大学附属・併設中学校・高等学校教育研究集会 閉会式

（プリズムホール） 13:00～14:00

世界高校生サミットの取り組み報告
第10回研究集会のまとめ
次年度主催校挨拶